

読者から



初冬の風物詩・マツの雪つり作業見学会

高尾駒木野庭園園長 中村玄也 (35)

今年4月、八王子市裏高尾町に高尾駒木野庭園が開園してから早いもので半年が経ちました。もともとの場所は2009年に市民から、土地が市に寄贈されたもので、大正末期から昭和初期にかけて建造された日本家屋と様々な動植物が育まれていました。それらの特性を生かしつつ、日本庭園へと生まれ変わった経緯があります。

開園当初は、庭園要素の新旧に、まだ相互に溶け合っていない感がありましたが、四季の移り変わりの中で日を追うことに引き立ち合い、現在ではこの場に流れる空気の中でその魅力を感じる事ができます。来園者の方々がその景色を鑑賞し憩いの時を静かに過ごししている風景をよく見かけるようになりました。ここには日本の原風景があります。



来たる11月22日(木)

9時から15時半、マツの雪つりを行います。当日は半被(はっぴ)を着た庭師たちが技と意匠を凝らし、来園者の皆さまに冬の風物詩をお届けします。是非その模様を庭園会場にてご見学ください。入園は無料です。☎

042・663・3611